

(様式第1号)

第10期 第15回 芦屋市環境づくり推進会議 会議録

日 時	令和元年5月16日(木) 10:00~12:00
場 所	芦屋市役所北館3階 ミーティングルーム2
出席者	会 長 長井 彦一郎 副会長 池 内 清 委 員 浦川 朋子 委 員 大脇 巧己 委 員 半 田 孝 委 員 松原 洋子 委 員 北尾 文孝 委 員 森田 昭弘 欠席委員 佐藤 洋子 欠席委員 田中 理生 欠席委員 船山 静夏 事務局 米村 昌純 事務局 岡本 祐子 事務局 中田 博己
事務局	環境課
会議の公開	■ 公 開
傍聴者数	0 名

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 作文コンクールのテーマとアンケート, ポスター展, 環境フェスタの開催日等について

イ ツルヨシについて

(3) その他

・次回(第16回)日程

月 日() 時 分 ~ 時 分

(4) 閉会

2 提出資料

会議次第

・環境作文のテーマアンケート, ポスター展について

・子ども環境作文コンクール(アンケート)

3 会議経過

- 事務局 本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから第15回芦屋市環境づくり推進会議を開催させていただきます。
それでは長井会長、会議の進行をお願いいたします。
- 会長 はい、それではまず、議事に入ります前に、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。
- 事務局 委員11名中、本日8名がご出席でございます。半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- 会長 ありがとうございます。本日傍聴の方はいらっしゃいますか？
- 事務局 傍聴の方はいらっしゃいません。
- 会長 それでは、議事に入ります。次第に沿って、事務局から説明願います。
- 事務局 はい。では、議事につきましてご説明いたします。資料①と合わせてご覧ください。初めに、前回の会議で、環境作文のテーマについてご意見をいただきました。昨年は、一昨年と同じ①～③のテーマで実施しました。昨年度のテーマは、①毎日のくらしから考える身近な環境活動、②夏休みに出会った自然、③芦屋の環境を大切にするために私たちができることです。昨年度の応募数は17あり、①テーマでの応募数が4、②のテーマでの応募数が5、③のテーマでの応募数が9でした。②と③の両方のテーマでの応募が1つありました。今年度も同じにするのか、自然にふれあうきっかけづくりのために、変更するのかなどについて、ご検討をお願いします。
つづいて、アンケートについても昨年と同様にするかを議論していただきたいです。昨年度の議論では、アンケート内容は固定するということでした。参考にアンケート結果を後ろの資料につけております。
つづいて、環境フェスタの日程についても話し合ってください。
- 会長 ありがとうございます。では、検討事項について、話し合いたいと思います。
作文コンクールについて、今年度のテーマはどのようにいたしますか。前年度は③が多かったが、テーマに「環境」がつくと、日々の生活でエコにできるかという考えになりがちなので、芦屋のまちに特化したテーマにするのもよいと思います。
- 副会長 この3つのテーマでよく表現できていると思うが、テーマの「環境」を子どもがどのようにとらえるかだと思います。アンケートの問3に家の周りの環境についての質問項目があるが、この項目によって環境がこういったものだけということがわかりやすくなると思います。環境作文の募集の際にアンケートの回答用紙と昨年度のアンケートの結果を表示することで、前回の結果を見てから作

文に取り組んでもらうことができますと思います。

大脇委員 この3つのテーマはよいと思います。理由として、①は自分の日々の生活から環境を考えられる、②は芦屋でなくとも夏休みの体験から得られたものを書く、③は芦屋に特化しています。この3つの切り口で考えることで、どの子供にとってもあてはまることがあると思います。

浦川委員 ①と③のテーマはほぼ同じような内容であると思います。②のテーマは夏休みではなく芦屋で出会った自然にしてみてください。

北尾委員 芦屋の自然を見つけてほしいけれども、夏休みに子どもが遠くへ出かけて自然と出会うこともある。行動することが大事なので、芦屋に限定せずに体験したことをテーマにした方が、小学生にとっては書きやすいと思います。

森田委員 テーマについて①～③の区分は必要でしょうか。テーマをなしにして、具体例を挙げるのでよいと思います。テーマによりあまり制約をつけずに、例示することで、小学生にとって書きやすくなると思います。

大脇委員 テーマをなしにして、例えばとして例を挙げることで、小学生が書きやすいものを書くようにすればいいですね。

事務局 前回の作文コンクールのチラシのうち、テーマ①～③をなしにして、例えばの部分を残すようにしましょうか。

会長 それでは、今年の作文コンクールは、テーマをなしにして、例を記載することとします。次に、アンケートについて、昨年度と同様にするかを話し合っていきます。昨年度と比較するために今年度も同じ内容でいいかと思いますが、どうでしょうか。

浦川委員 アンケートの問5で環境を守る活動に参加したいと思った理由の中で、「親や先生に言われて」と回答した人が0人で、「楽しい」「社会の役に立ちたい」と回答した人が多かったのは良かったと思います。

副会長 作文コンクールに応募する人はもともと環境に興味を持っている傾向があります。

会長 毎回作文コンクールに応募する人以外にも多くの人に環境に興味を持ってもらえるようにしていきたいです。

- 副会長 あまり興味のない子が、いきなり作文を書くのは少し難しいかもしれないですね。それに代わるものを考えてもいいかもしれないですね。
- 事務局 前はポスター展を行いました。文章を書くのは難しいけれども、絵の方が取り組みやすい子もいると思います。
- 大脇委員 環境に興味を持ってもらうには、ワークショップが良かったです。毎年環境についての作文を書くのは少し難しい思う。興味のある子は、1回書くと満足して、次は別のテーマをやろうとなる。
- 森田委員 アンケートの内容は昨年度と同じでいいと思うが、レイアウトを変更した方がいいと思います。
- 事務局 昨年度のアンケートの様式は、問の選択肢欄と回答欄の2箇所に回答を記入するになっているので、今年度はレイアウトを変更することとします。
- 会 長 では、昨年度とアンケートの内容は同じで、今年度はレイアウトを変更します。次に環境フェスタの日程についてはいかがでしょうか。
- 事務局 昨年度は平成31年2月23日に開催しました。令和2年2月の土曜日は1日、8日、15日、22日、29日です。今年度についても同じ時期で行いますか。
- 森田委員 大きいイベントなので、毎年開催する時期はできるだけ固定する方がいいと思います。
- 会 長 2月22日は3連休の初日となるが、来場者数に影響しますでしょうか。
- 森田委員 3連休の初日というのは、そこまで来場者数に影響はないでしょう。
- 会 長 では次回の環境フェスタは2月22日といたします。では次のテーマについて、事務局からお願いします。
- 事務局 それでは、次に芦屋川のツルヨシについてですが、昨年度7月に実施した除草活動について、今年度どうするかについて、お話し合いをお願いいたします。
- 会 長 今年度もツルヨシの除草を実施するという方向でいいと思うが、ツルヨシの除草活動については、まず趣旨から考えていきたいと思います。
- 副会長 川の景観を良くすることが趣旨のうちの一つであると思います。前年刈った部分は、すぐには伸びるが、刈った部分は背が低くなります。ツルヨシの丈が低いと、周りの他の草が伸びやすくなる

ります。ツルヨシと他の草が競合することで、全体的に背が低くなり、ツルヨシ以外の植物も生えることで景観が良くなることが期待されます。

将来的には市民も参加することで、多くの市民に自然への意識を持ってもらうことができると思います。その際にはどんな植物があるかの説明も加えていいと思います。

大脇委員 川の景観については個別の取り組みで保つのは難しいと思います。市民の気持ちをできるだけ汲んでいくことが大事だと思います。将来的には市民とツルヨシの除草活動を一緒にするというのは、良い考えだと思います。ツルヨシを刈っていく中で、他の植物や実際の環境を知ることができると思います。

森田委員 昨年に実際にはさみでツルヨシを刈ったが、思ったより簡単であったので、市民の方も参加しやすいと思います。毎年同じ箇所を刈ることで経年変化を確認するのも良いと思います。

大脇委員 環境フェスタで経年変化を発表することで、参加したいと思う人が増えるかもしれないですね。

会 長 我々の役割としては、市民や団体の方と自然について意見を交わして、芦屋川をよりよい方向へ導くようにしていきたい。子どもだけでなく、いろんな方に自然の大切さがわかる仕組みづくりをしていくのが理想。我々の任期だけでは、完結しなくとも次につながるようにしていければと思います。

副 会 長 ツルヨシの除草活動に参加できる他の団体に声をかけてもいいと思う。

会 長 どこまで声かけをするかになるが、他の団体、市民はご案内するか。

森田委員 広く一般市民にとすると、どのくらいの人数がくるか予想できないですね。

浦川委員 環境フェスタに来た人に案内をするのはどうでしょうか。

大脇委員 将来的には市民も参加という方向性でいいと思うが、今回についてはできる範囲ですというのでいいと思います。

会 長 今回については、我々と昨年度環境フェスタに参加した団体に声かけをしてみましようか。

事 務 局 ツルヨシを刈る場所は昨年と同じ場所でもいいでしょうか。

会 長 同じ場所にしましょう。皆さんの知恵をお借りして、推進会議をよりよいものにしていきたいです。

事務局

それでは、6月の上旬の午前中で日程調整をします。雨の場合の予備日も1日設けることとします。また日程調整をメールでご連絡するので、ご確認お願いいたします。日程の決定後に昨年度の環境フェスタに参加した団体に声かけをすることとします。

当初予定していた議事は全て終わりましたが、他に何かございますか。ないようでしたらこれで、第15回環境づくり推進会議を終了します。ありがとうございました。